

●第3次妙高市男女共同参画計画 成果(活動)指標 一覧

1. 男女共同参画を推進する社会づくり

No.	計画中の 評価指標	成果(活動)指標名	継続/ 新規	所管課	指標に関する説明	指標数値の根拠	市民 意識 調査 対象	単位	2018年 (H30)	2022年 (R4)	R4実績値	中間目標に 対する達成率	2023年 (R5)			2029年 (R11)	【R5】実施計画 ※中間目標値が「－」の項目は最終目標値達成に向けた取り組みを記載。
									現状値	計画目標値			中間目標値	中間実績 (10月末時点)	中間目標値に 対する達成率	最終目標値	
1	○	「男は仕事、女は家庭を中心とする方がよい」という考え方に同感する人の割合	継続	生涯学習課	「男は仕事、女は家庭を中心とする方がよい」という考え方に同感する人の割合	市民意識調査の回答における「賛成」「どちらかといえば賛成」の割合を把握する(5年ごとの市民意識調査(市民アンケート結果)で把握)	○	%	29.5	－	－	－	27		－	24 以下	・市報やホームページでの情報発信を通じた意識啓発(通年) ・男女共同参画に関するパネル展(6月)
2	○	「家庭生活」において、男女が「平等」と感じている人の割合	新規	生涯学習課	「家庭生活」において、男女が「平等」と感じている人の割合	市民意識調査(市民アンケート)結果により把握する(継続)	○	%	32.2	－	－	－	35		－	38 以上	・市報やホームページでの情報発信を通じた意識啓発(通年) ・男女共同参画に関するパネル展(6月)
3	○	「社会通念・慣習・しきたりの中」において、男女が「平等」と感じている人の割合	新規	生涯学習課	「社会通念・慣習・しきたりの中」において、男女が「平等」と感じている人の割合	市民意識調査(市民アンケート)結果により把握する(継続)	○	%	17.1	－	－	－	20.5		－	24 以上	・市報やホームページでの情報発信を通じた意識啓発(通年) ・男女共同参画に関するパネル展(6月)
4	○	「妙高市男女共同参画計画」の内容を知っている人の割合	新規	生涯学習課	「妙高市男女共同参画計画」の内容を知っている人の割合	市民意識調査(市民アンケート)結果により把握する(継続)	○	%	5.7	－	－	－	10		－	15 以上	・市報やホームページでの情報発信を通じた意識啓発(通年) ・男女共同参画に関するパネル展(6月)
5	○	「学校教育の場」において、男女が「平等」と感じている人の割合	新規	生涯学習課	「学校教育の場」において、男女が「平等」と感じている人の割合	市民意識調査(市民アンケート)結果により把握する(継続)	○	%	52.7	－	－	－	58.5		－	65 以上	・市報やホームページでの情報発信を通じた意識啓発(通年) ・男女共同参画に関するパネル展(6月)
6	○	認定こども園・保育園での子育て講演会への参加者数	継続	こども教育課	講演会への参加者数	実施回数により把握する。年間10名増の目標値を設定	－	人	483	110	96	87%	540		0%	600	・主に保護者を対象とした子育てに関係する講演会を実施(実施可能圏)
7		PTA、保護者会での研修会開催数	継続	こども教育課	保護者への各種情報提供	園・学校における男女平等の視点に立った保育・教育は日々行われているが、より定着させるため。	－	箇所	21	24	23	96%	25		0%	30	・教育委員会だより等で小中特別支援学校の保護者に対して情報提供を実施
8		固定的な役割分担意識の解消に向けた、市報・HPによる情報発信回数	継続	生涯学習課	市報、HPによる情報発信回数	上半期1回、下半期1回のペースで情報発信を予定	－	回	4	4	4	100%	4		100%	4	・市報やホームページでの情報発信を通じた意識啓発(通年) ・男女共同参画に関するパネル展(6月)

2. 女性が活躍できる社会づくり

No.	計画中の 評価指標	成果(活動)指標名	継続/ 新規	所管課	指標に関する説明	指標数値の根拠	市民 意識 調査 対象	単位	2018年 (H30)	2022年 (R4)	R4実績値	中間目標に 対する達成率	2023年 (R5)			2029年 (R11)	【R5】実施計画 ※中間目標値が「－」の項目は最終目標値達成に向けた取り組みを記載。
									現状値	計画目標値			中間目標値	中間実績 (10月末時点)	中間目標値に 対する達成率	最終目標値	
9	○	市の審議会等への女性の登用率	継続	生涯学習課	市の審議会などへの女性の登用率	生涯学習課による庁内関係課への調査により把握。年間0.4%増の目標値を設定	－	%	31.1	32.6	31.0	95.1%	33		0%	35.4 以上	・全庁に対して女性委員の積極的な登用を依頼 ・女性人材リストの更新に伴い、リストの周知と積極的な活用依頼
10	○	市の管理職(課長、課長補佐、係長等)への女性の登用率	継続	総務課	市職員(一般職員)の管理職等への女性職員の登用率	H24年度 3.2% 3人 / 93人 H25年度 5.4% 5人 / 93人(前年度比 +2人) H26年度 8.5% 8人 / 94人(前年度比 +3人) 女性職員の構成比については、年代別・年度別で変動があるうえ、組織改編等の影響を受けることを考慮し評価したい。 ※指標 女性管理職(係長以上)／管理職(係長以上) ※園指導主事除く	－	%	12.09	13.7	12.5	91.2%	14.1		0%	16.5 以上	・能力や実績に基づいた適材適所の配置を実施
11	○	防災会議委員の女性の登用率	継続	総務課	25名委員の内の女性登用率	委員については、各機関からの選出となるため、各機関に対し、女性の推薦を依頼すると共に、防災知識に長けた女性を委嘱する。	－	%	0	0	0	0	0	7	28%	4	・委嘱団体にに対し女性委員の選出を依頼した結果、国の目標(30%)を概ね達成することができた。
12	○	「職場」において、男女が「平等」と感じている人の割合	新規	生涯学習課	「職場」において、男女が「平等」と感じている人の割合	市民意識調査(市民アンケート)結果により把握する(継続)	○	%	24.5	－	－	－	27		－	30 以上	・市報やホームページでの情報発信を通じた意識啓発(通年) ・男女共同参画に関するパネル展(6月)
13	○	「ワーク・ライフ・バランス」の内容を知っている人の割合	継続	生涯学習課	「ワーク・ライフ・バランス」の内容を知っている人の割合	市民意識調査の回答における「内容を知っている」の割合を把握する(5年ごとの市民意識調査(市民アンケート結果)で把握)	○	%	20.8	－	－	－	35		－	50 以上	・市報やホームページでの情報発信を通じた意識啓発(通年) ・男女共同参画に関するパネル展(6月)
14	○	「育児・介護休業制度」の内容を知っている人の割合	新規	生涯学習課	「育児・介護休業制度」の内容を知っている人の割合	市民意識調査(市民アンケート)結果により把握する(継続)	○	%	48.5	－	－	－	50		－	50 以上	・市報やホームページでの情報発信を通じた意識啓発(通年) ・男女共同参画に関するパネル展(6月) ・事業所訪問時の啓発(随時)
15	○	介護予防サポーター男性登録者数	継続	福祉介護課	介護予防サポーター養成講座受講者でボランティア登録をした人数のうち、男性登録者の割合	年間0.5%増の目標値を設定	－	%	20.1	22.1	21.8	98.6%	22.6		0%	25.6	・郵送調査結果送付時に活動を紹介(7月頃) ・介護予防サポーター研修の開催(年2回、6月10月頃)
16		HPや市報により、育児休暇や介護休暇の取得を促進するための啓発活動・情報提供の実施回数	継続	生涯学習課 観光商工課	市報、HPによる情報発信回数	上半期1回、下半期1回のペースで情報発信を予定する。	－	回	2	4	4	100.0%	4		0%	6	・市報やホームページでの情報発信を通じた意識啓発(通年) ・男女共同参画に関するパネル展(6月)
17		HPや市報により、短時間勤務制度や再雇用制度などの各種制度の周知・情報発信を回数	継続	生涯学習課 観光商工課	市報、HPによる情報発信回数	上半期1回、下半期1回のペースで情報発信を予定する。	－	回	2	4	4	100.0%	4		0%	6	・市報での情報発信(随時) ・HPで情報発信(随時)
18		短時間勤務制度や再雇用制度などの各種制度について、商工会議所や商工会を通じた情報発信回数	継続	観光商工課	商工会議所や商工会を通じた情報発信回数	上半期1回、下半期1回のペースで情報発信を予定する。	－	回	2	4	2	50.0%	4		0%	6	・市報での情報発信(6月・他随時) ・HPで随時情報発信 ・商工会議所や商工会などを通じた周知
19		ハローワークにおける就職・再就職セミナーの開催回数	継続	観光商工課	ハローワークにおける就職・再就職セミナーの開催回数	ハローワーク主催による一般向けの就職セミナーや再就職セミナーの実施回数により把握する。	－	回	23	23	15	65.2%	24		0%	25	ハローワーク妙高への聞き取り
20		セクシュアル・ハラスメントが女性への人権侵害行為であることについて企業に対し意識啓発する回数	継続	観光商工課	商工会議所や商工会を通じた情報発信回数	上半期1回、下半期1回のペースで情報発信を予定	－	回	2	2	0	0.0%	3		0%	4	・市報での情報発信(6月・他随時) ・HPで随時情報発信 ・商工会議所を通じた周知
21		女性特有の妊娠や出産の権利等について市報、HPにより情報発信する回数	継続	健康保険課	市報、HPによる情報発信回数	6月の男女共同参画週間に合わせて、年1回程度情報発信を実施。	－	回	1	3	2	66.7%	3		0%	6	・市報での情報発信(随時) ・HPで随時情報発信
22		女性人材リストについてチラシや庁内グループウェア等により情報提供する回数	継続	生涯学習課	チラシや庁内グループウェア等を活用して審議会等への登用を呼びかける。	上半期1回、下半期1回のペースで情報発信を予定	－	回	2	2	2	100.0%	2		0%	2	・庁内グループウェアでの情報発信(2月) ・パネル展などでチラシを設置し、ホームページや市報で制度の周知と登録者募集を実施
23		女性のスキルアップに関する市民向け勉強会の開催回数	継続	生涯学習課	開催回数	年に1回開催予定	－	回	1	1	2	200.0%	1		0%	1	・まなびの杜男女共同参画オンライン講座(6/25) ・まなびの杜大人の学び直し講座2回
24		セクシュアル・ハラスメントが女性への人権侵害行為であることを市報、HPにより情報発信する回数	継続	生涯学習課 観光商工課	市報、HPによる情報発信回数	上半期1回、下半期1回のペースで情報発信を予定	－	回	4	4	4	100.0%	4		100%	4	・市報やホームページでの情報発信を通じた意識啓発(11月) ・男女共同参画に関するパネル展(11月)
25		家族経営協定を締結している家族経営体の数	継続	農業委員会	家族経営協定を締結している家族経営体の数	毎年、1経営体ずつの締結を目指す。	－	経営体	31	37	29	78.4%	38		0%	44	・新型コロナウイルス感染対策を講じたうえで、農業委員、農地利用最適化推進委員が地域に入り、対象者を発掘する(8月) ・農業者への各種支援制度での周知(4月) ・農業委員会だよりでの周知(9月)
26		「直売センターとまと」と「ひだなん」における女性の生産組合員数(団体は除く)の合計	継続	農林課	「直売センターとまと」と「ひだなん」における女性の生産組合員数(団体は除く)の合計	年間5名増を見込み、250名の目標値を設定	－	人	203	223	223	100.0%	228		0%	250	・市報等を活用し、市民が広く生産者として直売所へ出荷できるよう周知 ・初心者野菜づくり教室を拡大し、生産者を増し、直売所への出荷協力を依頼

3. 誰もが安心して暮らせる社会づくり

No.	計画中の 評価指標	成果(活動)指標名	継続/ 新規	所管課	指標に関する説明	指標数値の根拠	市民 意識 調査 対象	単位	2018年 (H30)	2022年 (R4)	R4実績値	中間目標に 対する達成率	2023年 (R5)			2029年 (R11)	【R5】実施計画 ※中間目標値が「－」の項目は最終目標値達成に向けた取り組みを記載。
									現状値	計画目標値			中間目標値	中間実績 (10月末時点)	中間目標値に 対する達成率	最終目標値	
27	○	「DV、セクハラなどの被害に遭ったときの相談窓口」を知っている人の割合	継続	生涯学習課	DV、セクハラなどの被害に遭ったときの相談窓口を知っている人の割合	市民意識調査の回答における「内容を知っている」の割合を把握する(5年ごとの市民意識調査(市民アンケート結果)で把握)	○	%	28.5	－	－	－	38		－	50 以上	・市報やホームページで随時情報を発信し、相談窓口の周知を図る。
28	○	この1年間に配偶者から暴力を受けたことのある女性の割合	新規	生涯学習課	この1年間に配偶者から暴力を受けたことのある女性の割合	相談窓口への相談件数により把握する(新規)	○	%	(未調査)	－	0	－	新規調査で把握		－	縮小	・市民総合相談窓口の開設(HP等を活用した相談窓口の周知) ・庁内及び関係機関との連携
29	○	女性の人権が尊重されていないと感じることがある市民の割合	継続	市民税務課	人権に関する市民の意識調査の結果(5年毎に実施)	年間0.5%減の目標値を設定	○	%	40.7	－	－	－	38		－	35 以下	1.女性の人権についての周知 12月の人権週間に合わせ広報等で周知 2.人権擁護委員と連携した活動 ・人権相談会の開催(毎月1回) ・市内小中学校における講演会等の開催による女性に関する人権の啓発(3校)
30	○	パートナー(配偶者や恋人など)が自分の健康状態について理解していると思う市民の割合	新規	生涯学習課	パートナー(配偶者や恋人など)が自分の健康状態について理解していると思う市民の割合	市民意識調査(市民アンケート)結果により把握する(新規)	○	%	(未調査)	－	－	－	新規調査で把握		－	拡大	・市報やホームページでの情報発信を通じた意識啓発 ・女性に対する暴力をなくす運動パネル展(11月)
31	○	「LGBT」という言葉を知っている人の割合	新規	生涯学習課	「LGBT」という言葉を知っている人の割合	市民意識調査(市民アンケート)結果により把握する(新規)	○	%	(未調査)	－	－	－	新規調査で把握		－	拡大	・市報やホームページでの情報発信を通じた意識啓発 ・まなびの杜講座の開催
32		市民参加型の男女共同参画に関する研修の実施回数	継続	生涯学習課	研修実施回数	まなびの杜講座での講演会の他、新潟県女性財団等が主催するセミナーを積極的に実施、その回数を把握する	－	回	1	2	2	100.0%	2		0%	3	・まなびの杜男女共同参画オンライン講座(6/25)
33		ドメスティック・バイオレンスが人権侵害行為であることを市報、HPにより情報発信する回数	継続	生涯学習課	市報、HPによる情報発信回数	上半期1回、下半期1回のペースで情報発信を予定	－	回	4	4	4	100.0%	4		100%	4	・市報、ホームページで女性に対する暴力をなくす運動週間に合わせて情報発信(11月)